

「雄 志」



民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
 TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991
 Mail:info@hajime-yatagawa.com
 HP:www.hajime-yatagawa.com

民主党千葉県第10区総支部長
谷田川はじめ

後援会の皆様に 支えられて

猛暑の季節も一段落し、少しずつ秋の気配が感じられる今日この頃ですが、いかがお過しでしょうか。

さて、2ページ目に掲載しましたように、私が県議会議員に挑戦する時から約22年間に亘り、後援会長をお務め頂いた平山先生が退任されました。先生には、感謝しても感謝しきれない程度大変お世話になりました。特に私が平成17年の郵政選挙でも苦杯をなめ、二度続けて落選という苦境に立たされた時、何人かの有力支援者が離れるなか、「国政への挑戦を諦めるな」と一貫して私や家族を励ましてくれました。先生のこの時のご支援がなければ、私は国会議員になれなかつたと思います。

そして今回再度二度続けて落選という困難に直面し、なかなか後援会長の成り手がないなかで、まさに火中の栗を拾うように、栗林利男さんが後援会長を引き受けて下さいました。誠に有り難いことです。

政治活動を始めて今年で23年目になりますが、つくづく後援者の皆様の有り難さを実感しています。こういったご厚情に報いるためにも、必ず次期選挙で当選し、「仕事で倍返し！地元に恩返し！」する決意です。

さて、普通であれば、通常国会が遅くとも7月には閉会し夏休みとなり、政治休戦となる時期ですが、今年は事情が全く違います。政府与党が安保法制の成立を図る目的で、会期を9月27日まで大幅延長したからです。落選中の私にとつても「今日の安保法案審議はどうなつたか」と毎日気が気でなりません。

憲法違反であるとともに、様々な問題が明らかになつてきたこの法案を成立させることは、憲政史上に汚点を残すことになります。4・5ページに掲載しましたように、私なりに廃案に向けた努力をして参りたいと存じます。皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

平成二十七年九月

谷田川はじめ

新後援会長に栗林利男氏が就任 平山真佐雄氏は名誉後援会長に！



平山真佐雄 氏



栗林 利男 氏

8月18日パレス大藤にて、香取市谷田川元後援会臨時総会が開催され、平山真佐雄氏（メイヨ歯科院長）が後援会長を退任し、栗林商事株社長である栗林利男氏が就任しました。

平山氏は、「当地域の発展にとつて、谷田川はじめという政治家が必要だとの強い思いで、後援会長を引き受けました。私は82歳です。もっと若い方に会長になつてもらいたいと思い、今回退任することにしました。」と述べるとともに、「今度こそ、谷田川はじめを再度国政へ送りましょう」と呼びかけました。

新会長に就任した栗林氏は、「この地域からの代表として国政を託せるのは、谷田川はじめしかいません。仕事がしつかりできる人を国会議員にしないと当地域にとつて損失です。谷田川はじめへのご支援をお願いします」と挨拶しました。

最後に登壇した谷田川はじめは、永年後援会長を務めて頂いた平山氏への深い感謝の気持ちを述べるとともに、引き続き名譽後援会長として、大所高所からご指導頂きたいと会場に呼びかけると、万雷の拍手を浴びました。そして、栗林新会長の下、懸命に努力し、次期衆院選での必勝を誓いました。

尚、当日は会場の収容人数の関係で、一部の後援者の皆様にしかご案内できなかつたことをお詫び申し上げます。



締めは、谷田川はじめ同級生の大須賀洋一氏の発声でガンバローコール3唱



民主党政権が手掛けたLCC専用ターミナルを視察! 民主党成田空港ハブ化推進議員連盟総会を開催

今年4月から運用を開始した成田空港第3ターミナル（LCC専用ターミナル）。民主党政権初代の国土交通大臣である前原誠司氏の肝入りで、国土交通省の成長戦略が策定されました。この中で、成田空港にLCC専用ターミナルを設置することが盛り込まれ、その実現に向け後押ししたのが、谷田川はじめが事務局長を務めた民主党成田空港ハブ化推進議員連盟です。同議員連盟の会長である長浜参議院議員らとともに、7月13日に同ターミナルを視察しました。

その後、空港内の施設で総会を開催し、国土交通省や成田空港会社の幹部の方々と、外国人観光客の受け入れや、離発着の運用時間、3本目滑走路設置問題等で、意見交換を行いました。



空港会社から説明を受ける



補助犬専用のトイレも設置されている



総会で挨拶する長浜議員連盟会長

Stop! 憲法違反の安保法案

7月15日に衆議院安保特別委員会で、安全保障関連法案が強行採決されて以来、憲法違反の法律を作つてはならないとの思いで谷田川はじめは、駅頭等での街宣活動に力を入れています。民主党をはじめとする野党は残念ながら国会で少数ですが、最後は、世論の動向が鍵を握っています。

一人一人の国民が反対の声をあげれば、反対の世論はさらに盛り上がると思います。是非皆さん之力をお貸し下さい。



銚子駅にて（6/17）



八日市場駅にて（7/30）



旭駅にて（7/31）



京成成田駅にて（8/3）



小見川駅にて（8/4）



成田駅西口にて（8/11）



公津の杜駅にて（8/12）



佐原駅にて（8/19）

早朝の駅頭活動で、7月と8月に配布したチラシを掲載しました

世論の力で安保法案廃案を！

安倍総理が「残念ながら、まだ国民の理解が進んでいる状況ではない」と、7月15日に開かれた衆院安保特別委員会で答弁したにもかかわらず、同日の委員会で政府与党は安全保障関連法案を強行採決しました。そして翌日の本会議で、安保法案は衆院を通過してしまいました。私は、この政府与党の暴挙に強く抗議します。

まず指摘したい大きな問題点は、この安保法案は違憲の疑いが強いことです。6月4日に開かれた衆院憲法審査会で、自民党が推薦した早稲田大学の長谷部恭男教授は「集団的自衛権の行使が許されるというその点について、私は憲法違反であるというふうに考えております。従来の政府見解の基本的な論理の枠内では説明が付きませんし、法的な安定性を大きく揺るがすものです」と述べました。自民党が推薦した学者まで法案を違憲だと明言したことは、いかに無理な理屈を重ねて作られた法案であるかを与党自ら認めているようなものです。安倍総理が心底集団的自衛権が必要と考えるならば、正々堂々と憲法改正手続きを進めるべきです。

さらに、衆院の委員会質疑で明らかになったことは、法案自体が抽象的で明確な歯止めが存在しないことです。「何が存立危機事態に当たるのか？」との質問に「政府が総合的に判断する」と答弁しています。これは、時の総理大臣の判断に任せられることを意味し、これでは法治主義ではなく、人治主義です。

また、他国軍への後方支援活動は今まで「非戦闘地域」に限られてきましたが、政府案では「現に戦闘行為が行われている現場」以外で可能となります。

また、PKO活動として、危険度の高い安全確保業務、武器使用権限の拡充などが追加されます。それにもかかわらず、安倍総理は、自衛隊員のリスクの増大を認めず、中谷防衛大臣は「安全確保規定で自衛隊員のリスクを極小化する」とゴマカシ答弁に終始。一方で、安保法制の与党協議メンバーでもある自民党議員は「リスクが高まる可能性があるのは事実」と指摘しており、政府与党内で認識が一致していません。

以上述べてきたように、この安保法案は、日本の立憲主義を否定し、戦後の日本が確立してきた平和主義を蔑ろにする可能性があります。

さて、舞台は参院の審議に移りますが、その前に注目すべき出来事がありました。安倍総理が、7月17日に新国立競技場の建設計画の見直しを表明したことです。野党が7月10日の委員会質疑で、計画の見直しを主張したところ、安倍総理は「新しいデザインを決め、基本設計をつくっていくと時間が間に合わない」と答弁していました。それが、180度の方針転換。これは世論の力によるものだと思います。7月11日、12日の週末の報道各社の世論調査を見ると、現行案への反対が7割～8割に達していました。この数字が現行案の白紙撤回に舵をきらせたのだと思います。

これと同様に、安保法案に反対の国民世論がさらに大きくなれば、安倍政権も強行できないと思います。皆様のご理解とご協力をお願い致します。



小江戸さわら会20周年記念イベントに参加(5/31)



民主党千葉10区総支部定期総会で挨拶(6/14)

はじめの活動写真



佐原高校同窓会小見川支部総会に出席(6/14)



岩元会(地元香取市岩ヶ崎後援会)総会にて挨拶(6/21)



佐原高校同窓会香取支部総会に出席(7/4)



千葉科学大学にて東祥三教授(元民主党衆議院議員)と再会(7/7)



佐原本宿の山車祭りにて(7/10)



海保茂喜成田市議後援会の集いで挨拶(7/11)



成田ジュニアキッズトライアスロン大会で挨拶(7/18)



関東少年少女ハンドボール大会で千葉県ハンドボール協会会長として挨拶(7/18)



香取市五大学「日本・早稲田・中央・慶應・國学院」校友会親睦交換会に出席(7/26)



JP労組千葉東部支部退職者グランドゴルフ大会に参加(7/28)



2015千葉ビルフィッシュトーナメント跳子大会懇親会で挨拶(7/31)



千葉県税理士政治連盟定期大会にて(8/5)



飯岡後援会主催バーベキューイベントで挨拶(8/23)



成田市芝区バレーボール大会開会式で挨拶するとともに、その後の懇親会で「酒と泪と男と女」を熱唱(8/16)

旭市海上キャンプ場で行われたNature Lovers 2015というイベントに参加。筋ジストロフィーという難病と闘っている小澤綾子さんという歌手に出会う。(8/30)



ポスター掲示のお願い

来年7月の参議院選挙での民主党公認・小西ひろゆき氏の必勝に向けて、左記のポスターの掲示を進めております。自宅や会社に貼ってもよいと思われる方、是非谷田川事務所にご連絡下さい。

電話 0478-54-5678

野田前総理来る!

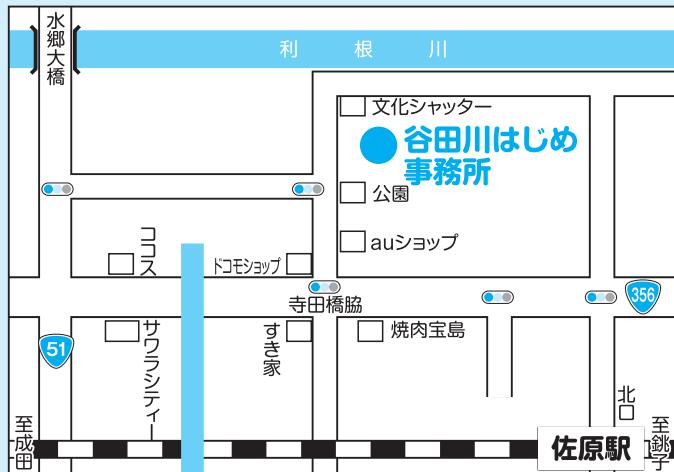


野田佳彦前総理大臣

お問い合わせは下記事務所までご連絡下さい。

谷田川はじめ事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL.0478-54-5678 FAX.0478-52-6991



旭地区後援会発会式が下記の通り開催されます。当日は、特別ゲストとして野田佳彦前総理大臣にご講演頂きます。野田前総理の話を聞いてみたいと思う方、大歓迎ですので、是非ご出席賜りたくご案内申し上げます。

記

日時 平成27年9月27日(日)
午後6時半(午後6時受付開始)
場所 千葉県東総文化会館
(旭市ハ666)

入場無料

【谷田川はじめプロフィール】

昭和38年 1月17日香取市に生まれる
56年 千葉県立佐原高校卒業
60年 早稲田大学政治経済学部卒業
同年 丸紅(株)入社
63年 (財)松下政経塾入塾
在塾中、米国連邦下院議員政策
スタッフとして活動
平成3年 衆議院議員山村新治郎秘書
5年 千葉県議会議員初当選
以後4期連続当選
21年 衆議院議員初当選
拉致問題特別委員会理事
国土交通委員会委員
民主党成田空港ハブ化推進議員連盟事務局長
24年 再選を目指したものの惜敗
26年 返り咲きを目指すもわずか10票
で比例区当選に届かず
【現在】 民主党千葉県第10区総支部長
千葉県ハンドボール協会会長